

# 2019年度第2回 「大村知事と語る会」

テーマ：世界に誇れるロボット産業拠点を目指して

～ロボカップアジアパシフィック2020あいちを契機に～



2019年11月29日(金)  
愛知県庁本庁舎 講堂

# 本県のロボット産業の状況

本県は、日本有数のロボット製造業の集積地となっている。

## 製造品出荷額等

順位	都道府県名	出荷額	割合
1	山梨県	4,641億円	45.6%
2	愛知県	1,480億円	14.5%
3	福岡県	1,110億円	10.9%
4	長野県	520億円	5.1%
5	静岡県	467億円	4.6%

## 事業所数

順位	都道府県名	所数	割合
1	愛知県	64ヶ所	16.4%
2	静岡県	26ヶ所	6.5%
3	長野県	25ヶ所	6.3%
4	兵庫県	25ヶ所	6.3%
5	神奈川県	24ヶ所	6.0%

## 従業者数

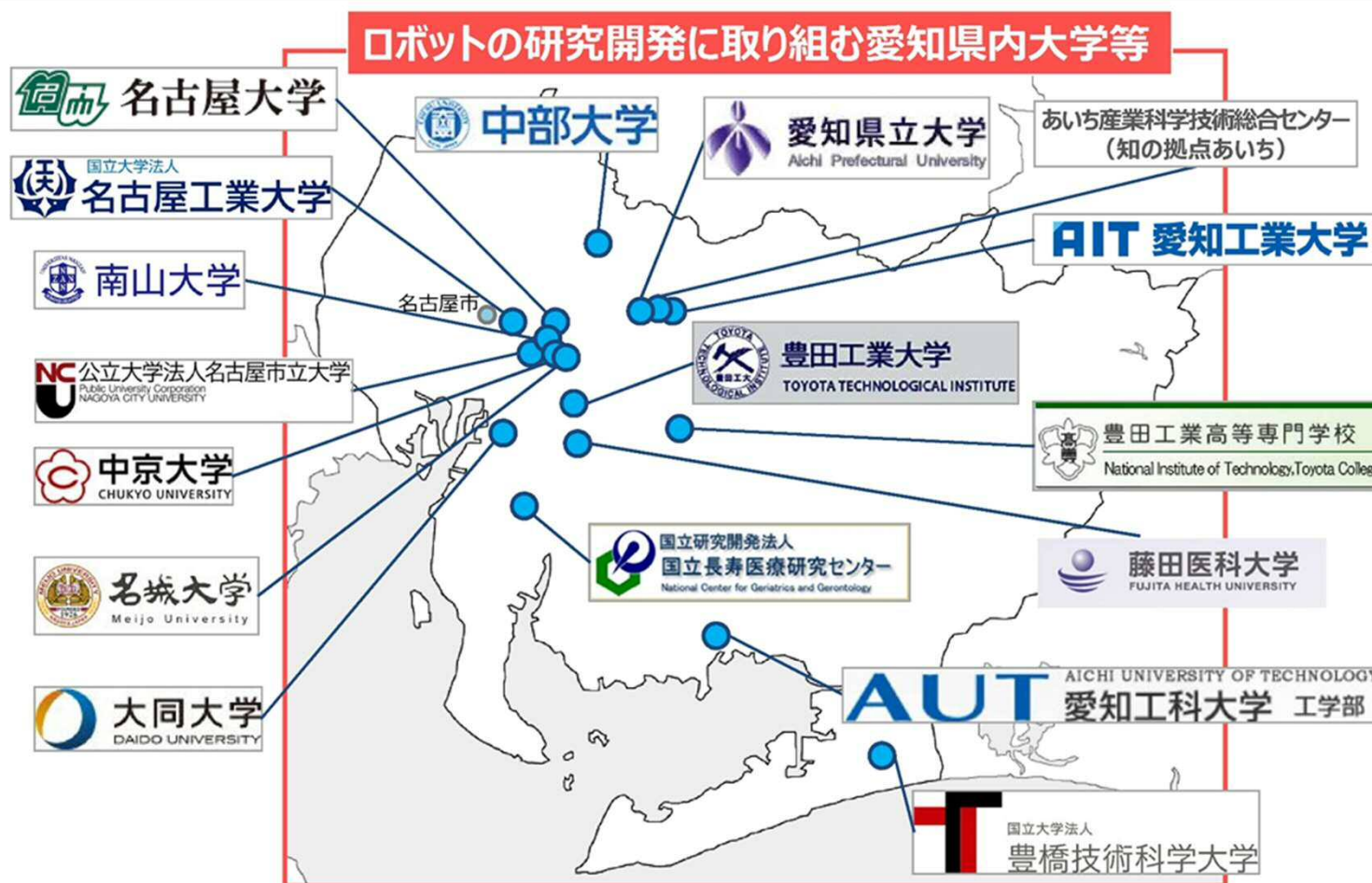
順位	都道府県名	人数	割合
1	山梨県	5,585人	28.2%
2	愛知県	2,597人	13.1%
3	福岡県	1,918人	9.7%
4	静岡県	1,488人	7.5%
5	長野県	1,142人	5.8%

出典：2018年工業統計調査



# ロボットを研究する主な愛知県内の大学・研究機関

14大学、1高専、2研究機関などがロボットの研究開発に取り組んでいる。



## 本県におけるロボット産業振興に対する主な取組

### (1) あいちロボット産業クラスター推進協議会

企業や団体等が参画し、ロボットの開発・実用化に向けた取組を実施。

### (2) あいちサービスロボット実用化支援センター

国立長寿医療研究センター内に設置し、モノづくり企業や介護施設等を支援。

### (3) 新あいち創造研究開発補助金

企業等が行う研究開発・実証実験、  
サービスロボットの社会実装に向けた研究開発・実証実験を支援。



### (4) 近未来技術等社会実装事業

「無人飛行ロボット」、「介護・リハビリ支援ロボット」、「サービスロボット」の  
社会実装を支援。



### (5) 2つのロボット国際大会の開催

Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）で  
「ロボカップアジアパシフィック2020あいち」、「World Robot Summit 2020」を開催。



## 2つのロボット国際大会の開催

2020年10月に、Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）にて、2つのロボット国際大会を開催。  
愛知県のロボット産業を世界に向けて発信。



### ロボカップアジアパシフィック2020あいち



主にアジア太平洋地域の学生が参加する、  
**ロボット技術の研究・教育を深化させるための競技会**

- ◆ 主催 ロボカップアジアパシフィック2020あいち開催委員会、  
ロボカップアジアパシフィック委員会
- ◆ 会期 2020年10月8日～12日  
※12日はシンポジウム等を名古屋市内で開催



### World Robot Summit 2020



ロボットの**社会での活用を促進**するために、  
社会課題を解決する**ロボットの競技会**と  
未来の姿を発信する**ロボットの展示会**

- ◆ 主催 経済産業省、  
国立研究開発法人新エネルギー・  
産業技術総合開発機構
- ◆ 会期 2020年10月8日～11日





御清聴ありがとうございました